

青森のこれまでのみちづくり

普段、私たちが何気なく使っている道路は、古くは街道や隧道などといった時代から、交流、流通などの重要な施設として、その役割を担ってきました。私たちは先人の残したみちづくりの形跡を振り返り、その情熱を受け継ぎ、新たな道づくりに反映したいと考えています。

大正9年	●第1次道路改良整備計画策定（8月10日）
昭和23年	●本格的道路改良工事実施（青森三本木線・蟹田小泊港線）
昭和26年	●蓬萊橋竣工（戦後初の永久橋）
昭和29年	●第1次道路整備五カ年計画
昭和32年	●青森県でガードレールを初めて採用
昭和34年	●十三橋開通
昭和35年	●日本初のスノーシェッド（大釈迦）完成
昭和43年	●十和田湖おいらせライン開通。かもしかライン開通 ●日本初の海水利用消雪パイプ設置（青森停車場線）
昭和44年	●八甲田大橋完成 ●うみねこライン全線完成 ●さるかガーデンライン全線完成 ●津軽よされライン全線舗装完成
昭和45年	●津軽大橋完成 ●むつはまなすライン全線舗装完成 ●西十和田いで湯ライン全線舗装完成
昭和46年	●青函トンネル起工式
昭和47年	●十和田ゴールドライン全線舗装完成
昭和48年	●白萩ライン全線舗装完成
昭和49年	●国道101号全線舗装完成 ●八戸港線新湊橋完成
昭和51年	●やまなみライン全線舗装完成 ●八戸大橋開通 ●津軽中山ライン全線舗装完成 ●津軽あすなろライン全線舗装完成
昭和52年	●青森浪岡線全線舗装完成
昭和53年	●海峡ライン開通
昭和54年	●東北縦貫自動車道（大鰐・弘前IC～青森IC間）開通 ●十三湖大橋架替完成
昭和55年	●みちのく有料道路開通 ●東北縦貫自動車道弘前線（碓ヶ関IC～大鰐・弘前IC間）開通
昭和59年	●竜泊ライン全面開通

昭和60年	●青森中央大橋有料道路開通 ●青函トンネル本坑貫通
昭和61年	●東北縦貫自動車道弘前線全面開通（県内分） ●東北縦貫自動車道八戸線（一戸IC～八戸IC間）開通
昭和62年	●新青森空港開港 ●青森空港有料道路開通 ●青函トンネル開通 ●第二みちのく有料道路着工
昭和63年	●竜泊ライン全面舗装
平成元年	●五所川原大橋完成 ●東北縦貫自動車道八戸線（安代JCT～一戸IC間）開通
平成2年	●国道394号（城ヶ倉大橋）着工 ●国道280号（塩越バイパス）完成 ●国道102号（境橋）完成 ●国道339号（湊橋）完成 ●（主）名川階上線（南郷村）マイロード事業新規採択（カッコーの森と一体となった道路整備） ●（主）屏風山内真部線（神田橋）完成
平成3年	●津軽自動車道（浪岡町～五所川原市）、八戸・久慈自動車道（八戸市根城～妙）整備計画区間に格上げ ●津軽自動車道着工（県事業） ●八戸・久慈自動車道着工 ●国道338号（牛滝～野平バイパス）完成 ●（主）夏泊公園線（浅所工区）[新雷電橋]完成
平成4年	●国道103号、394号追加指定 ●第二みちのく有料道路開通
平成5年	●第11次道路整備五箇年計画発足（76.0兆円） ●津軽自動車道が国直轄事業へ移行 ●国道7号古川跨線橋全面開通（直轄事業） ●国道280号内真部バイパス完成
平成6年	●地域高規格道路候補路線として西津軽能代沿岸道路が、計画路線として下北半島縦貫道路（国道279号）・弘前黒石IC連絡道路（国道102号）が指定 ●国道338号（鷹架バイパス）完成

青森県の道路ベスト5

橋梁ランキング・ベスト5 H17.10.1現在

橋名	路線名	位置	河川名等	橋長(m)	幅員(m)	供用年	形式
1 八戸大橋	(臨)白銀北沼線	八戸市	八戸港	1,323.7	19.5	S51	鋼箱桁橋
2 青森ベイブリッジ	(臨)2号線	青森市	青森港	1,219.0	25.0	H4	PC斜張橋
3 青森高架橋	国道7号	青森市	JR津軽線他	993.8	10.0	S47	単純PCポストテンT桁等
4 猿子沢大橋	国道338号	六ヶ所村	老部川	675.0	16.8	H15	鋼鈹桁橋
5 中央大橋	(-)荒川青森停車場線	青森市	JR東北本線	582.0	22.0	S61	鋼箱桁橋

八戸大橋



- 平成7年 ●下北半島縦貫道路（有戸北バイパス）、弘前黒石IC連絡道路が調査区間に指定
●下北半島縦貫道路（野辺地バイパス・有戸バイパス）が整備区間に指定
●国道279号（正津川バイパス）完成
●国道394号（城ヶ倉バイパス）[城ヶ倉大橋]完成
●（主）八戸百石線（開運橋）[4車拡幅]完成
- 平成8年 ●国道101号大和田橋（鯨ヶ沢バイパス）完成
●（主）八戸三沢線（尻内橋）完成
●（一）大泉姥苅線（栄橋）完成
●（一）鶴田五所川原自転車道線完成
●弘前黒石IC連絡道路（弘前尾上道路）が整備区間に指定
- 平成9年 ●国道102号（奥入瀬バイパス）完成
●国道103号（横内バイパス）完成
●国道338号栗山大橋（むつバイパス）完成
●国道339号（鶴田～五所川原バイパス）完成
●（主）八戸環状線（沢里工区）[沢里橋]完成
●（主）鯨ヶ沢蟹田線（やまなみトンネル）完成
～交流ふれあい事業～
- 平成10年 ●新道路整備五箇年計画発足（78.0兆円）
●弘前黒石IC連絡道路（尾上黒石道路）が整備区間に指定
●下北縦貫道路（吹越バイパス）が調査区間に指定
●国道102号（葛川バイパス）完成
●（一）弘前平賀線（新大豊橋）完成～交流ふれあい事業～
- 平成11年 ●下北縦貫道路（むつ南バイパス）が調査区間に、（有戸北バイパス）が整備区間に指定
●国道102号弘南大橋（弘前尾上道路）完成
●国道340号八戸拡幅（電線共同溝）完成
●（主）鯨ヶ沢蟹田線（大平～今泉工区）完成
- 平成12年 ●八戸・久慈自動車道（八戸市～階上町）整備計画区間に格上げ
●国道102号（弘前尾上道路）完成
●国道339号（小泊山Ⅱ・Ⅲ期拡幅）完成
●国道394号（南中野バイパス）完成

- 国道338号（むつバイパス）完成
●国道280号（内真部～蓬田バイパス）部分供用
●国道102号（豊岡バイパス）完成
●主要地方道大鰐浪岡線（大坊～吹上）完成
●一般県道弘前平賀線（新里～大光寺）完成
- 平成13年 ●本省再編（国土交通省）スタート
●県組織改革（県土整備部道路課）スタート
●国道280号（野田バイパス）完成
●国道339号（鑓泊Ⅱ期拡幅）完成
●主要地方道三沢十和田線（七百バイパス）部分供用
●一般県道福山五所川原線（石岡バイパス）完成
- 平成14年 ●県組織改革（県土整備事務所スタート）
●国道101号（鯨ヶ沢バイパス）完成
●国道280号（内真部～蓬田バイパス）完成
●一般国道338号（尾駈バイパス）完成
●主要地方道岩崎西目屋弘前線（東目屋バイパス）部分供用
●主要地方道五所川原浪岡線（花岡大橋）完成
●主要地方道五所川原岩木線（高杉バイパス）完成
●一般県道関ヶ平五代線（岩木菫橋）完成
●津軽自動車道（浪岡IC～五所川原東IC）完成
- 平成15年 ●県組織改革（庁内グループ制スタート）
●東北縦貫自動車道八戸線（岩渡～諏訪沢）完成
●下北半島縦貫道路（むつ南バイパス）が整備区間に指定
●主要地方道十和田三戸線（滝沢～戸来工区）完成
●一般県道小友板柳停車場線（津軽りんご大橋）完成
●都市計画道路白銀市川環状線及び主要地方道八戸三沢線（碓田～上市川工区）完成
- 平成16年 ●八戸・久慈自動車道（八戸是川IC～八戸南IC）完成
●弘前黒石IC連絡道路（尾上黒石道路）完成
●下北半島縦貫道路（有戸バイパス）完成
●下北半島縦貫道路（野辺地バイパス）部分供用
●鯨ヶ沢蟹田線（菰植工区）完成
●五戸下田停車場線（三本木工区）完成

トンネルランキング・ベスト5 H17.10.1現在

	トンネル名	路線名	地名	延長	車道幅員/有効高	建設年次
1	みちのく	天間館馬屋尻線	七戸町	3,178.0m	6.5/4.7m	S55
2	坂梨	東北縦貫自動車道	碓ヶ関村	1,502.0m※	7.0/4.5m	S61
3	あじゃら高原	蔵館大鰐線	大鰐町	684.0m	6.0/4.5m	H3
4	おおまごし大間越	国道101号	深浦町	627.4m	6.0/4.7m	S48
5	久栗坂	国道4号	青森市	585.0m	9.6/4.7m	S51

※全長4,265.0mの内、青森県分（1,502.0m）、秋田県分（2,763.0m）

みちのくトンネル

